

別紙

温室効果ガス削減実施状況報告書

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

株式会社 サンヨーフーズ

(2) 事業所の所在地

広島県廿日市市友田96番地2

(3) 業種

すし、弁当、調理パン製造

2 計画の期間

平成19年度を基準年度とし、平成24年度から平成28年までの5年間とする。

3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO₂)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度実排出量(a)	目標年度 上段：見込量(b) 下段：削減率(c)	計画期間の実績 (上段：実排出量(d)，下段：削減量の対基準年度比(e))				
	平成19年度	平成27年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成 年度
エネルギー 起源CO ₂	4,467	4,333 3	4,183 6	4,232 5	4,750 -6	4557 -2	
非エネルギー 起源CO ₂							
メタン							
一酸化二窒素							
フロン類							
温室効果ガス 実排出量総計							
温室効果ガス みなし排出量							
実績に対する 自己評価	27年9月10日より新工場稼働で工場も大きくなり設備機械も増えましたのでCO ₂ の排出量が増えました。(

※ 削減率(c) = ((b) - (a)) / (a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a) - (d)) / (a) × 100

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標：生産数量

温室効果ガスの種類	基準年度の実績(a)	目標年度 上段：目標(b) 下段：削減率(c)	計画期間の実績 (上段：原単位実績(d)，下段：削減量の対基準年度比(e))				
	平成19年度	平成27年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成 年度
エネルギー 起源CO ₂							
非エネルギー 起源CO ₂							
メタン							
一酸化二窒素							
フロン類							
温室効果ガス 総排出量							
エネルギー消費 原単位(原油換 算k1)	1,702	1,651 -3	1,667 2	1,711 -0.5	1,827 -7.3	2,027 -19	
実績に対する 自己評価	27年9月10日より新工場稼働で工場も大きくなり設備機械も増えエネルギー消費量が増加し原単位もふえました。						

※ 削減率(c) = ((b) - (a)) / (a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a) - (d)) / (a) × 100

4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組み

	項目	削減量等	具体的な取組み
1	ボイラ-燃料（LPG）の削減	5%（既存ボイラ-より）	効高率ボイラ-に更新。
2	電気使用量の削減		工場内の照明器具をLED使用。
3	電気使用量の見える化		EMS導入によりデータ取りをして省エネに取り組む。
4			

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組み（環境価値の活用等）

	種類	合計量
1		
2		
3		

○ その他の取組み

	項目	数値目標	具体的な取組み

※ 環境に配慮した実践的な取組みなどをされていれば記入してください。